

4/12
朝日

参院選・野党統一候補

横山氏の支援態勢整う

夏の参院選福井選挙区で野党統一候補を支援する団体「ピースふくい」の結成大会が10日、福井市内であつた。規約や共同代表4人を決め、無所属で立候補予定の連合福井事務局長・横山龍賣氏(51)=民進・社民推薦=を支援する態勢を整えた。

「ピースふくい」結成大会

4政党・政治団体と26市民団体のメンバーや個人ら約160人が参加。準備会の宮下正一代表(県平和・環境・人権センター事務局長)が「安倍政権の独断で憲法がねじ曲げられた」と述べ、安保法廃止に反対していくために結集した経緯を説明。「みんなの力で『ピースふくい』を作り上げてこきだ」と呼びかけた。

統じて①安保法廃止と集団的自衛権行使容認閣議決定の撤回②安倍政権の打倒③立憲主義の回復を目的とし、各団体の代表らでつくる「代表者委員会」で運営を決めるいひなじを盛り込んだ規約を承認した。

共同代表については準備会が4人を提案。一部出席者から「代表者委員会で議

論して決めるべきだ」など意見が出たが、柳本秀男(元県教組委員長)▽花澤和實(元連合福井会長)▽直江義子(元県労働相談員)▽ヤング有希子(安保関連法に反対するママの会一福井メンバー)の4氏の就任が拍手で承認された。顧問には辻きぬ氏(福井男女共同参画ネットワークアドバイザー)が就任した。横山氏は「戦後70年、政権与党は集団的自衛権は認められないとしてきた。憲法の解釈を変える前例をつくった」が、「いかに危険かを訴えていきたい」とあいさつした。

(堀川敬部)



約160人が参加した
「ピースふくい」の結成
大会=福井市室永3丁目